

令和4年第1回柳津町議会定例会会議録

第2日 令和4年3月10日（木曜日）

1. 出席議員は次のとおりである。

1番 磯目泰彦	6番 松村亮	9番 鈴木吉信
2番 新井田順一	7番 田崎信二	10番 齋藤正志
3番 伊藤純	8番 荒明正一	11番 伊藤昭一
5番 岩淵清幸		

2. 欠席議員は次のとおりである。

なし

3. 地方自治法第121条の規定により出席を求められ、出席した者は次のとおりである。

町長 小林功	みらい創生課長 天野美穂
副町長 矢部良一	保育所長 佐藤清子
総務課長 菊地淳一	教育長 神田順一
出納室長 新井田理恵	教育課長 金子佳弘
町民課長 杉原満	公民館長 田崎治
建設課長 横井伸也	

4. 会議に職務のため出席した者の職氏名。

議会事務局長 橋本千恵 主査 木須良行

5. 会議事件は次のとおりである。

日程第1	議案第25号	令和4年度柳津町一般会計予算
日程第2	議案第26号	令和4年度柳津町土地取得事業特別会計予算
日程第3	議案第27号	令和4年度柳津町国民健康保険特別会計予算
日程第4	議案第28号	令和4年度柳津町後期高齢者医療特別会計予算
日程第5	議案第29号	令和4年度柳津町介護保険特別会計予算
日程第6	議案第30号	令和4年度柳津町簡易水道事業特別会計予算

- 日程第 7 議案第 3 1 号 令和 4 年度柳津町町営スキー場事業特別会計予算
- 日程第 8 議案第 3 2 号 令和 4 年度柳津町農業集落排水事業特別会計予算
- 日程第 9 議案第 3 3 号 令和 4 年度柳津町下水道事業特別会計予算
- 日程第 1 0 議案第 3 4 号 令和 4 年度柳津町簡易排水事業特別会計予算
- 日程第 1 1 議案第 3 5 号 令和 4 年度柳津町林業集落排水事業特別会計予算

◎開議の宣告

○議長

ただいまより本日の会議を開きます。（午前10時00分）

本日の議事日程はお手元にお配りのとおりであります。

これより議事に入ります。



◎議案の審議

○議長

お諮りいたします。

日程第 1、議案第25号「令和4年度柳津町一般会計予算」

日程第 2、議案第26号「令和4年度柳津町土地取得事業特別会計予算」

日程第 3、議案第27号「令和4年度柳津町国民健康保険特別会計予算」

日程第 4、議案第28号「令和4年度柳津町後期高齢者医療特別会計予算」

日程第 5、議案第29号「令和4年度柳津町介護保険特別会計予算」

日程第 6、議案第30号「令和4年度柳津町簡易水道事業特別会計予算」

日程第 7、議案第31号「令和4年度柳津町町営スキー場事業特別会計予算」

日程第 8、議案第32号「令和4年度柳津町農業集落排水事業特別会計予算」

日程第 9、議案第33号「令和4年度柳津町下水道事業特別会計予算」

日程第10、議案第34号「令和4年度柳津町簡易排水事業特別会計予算」

日程第11、議案第35号「令和4年度柳津町林業集落排水事業特別会計予算」

は、いずれも関連がありますので、一括上程し、議題といたしたいと思いますが、賛成の方の挙手を求めます。

（賛成者挙手）

○議長

全員賛成と認めます。

よって、議案第25号、議案第26号、議案第27号、議案第28号、議案第29号、議案第30号、議案第31号、議案第32号、議案第33号、議案第34号、議案第35号は、一括上程し、議題といたします。

提案者に提案理由の説明を求めます。

町長。

○町長（登壇）

おはようございます。

議案第25号「令和4年度柳津町一般会計予算」について、提案理由を説明いたします。

本案は、令和4年度の一般会計予算を歳入歳出それぞれ40億2,000万円とするものであります。

次に、議案第26号「令和4年度柳津町土地取得事業特別会計予算」について、提案理由を説明いたします。

本案は、令和4年度の土地取得事業特別会計予算を歳入歳出それぞれ38万円とするものであります。

次に、議案第27号「令和4年度柳津町国民健康保険特別会計予算」について、提案理由を説明いたします。

本案は、令和4年度の国民健康保険特別会計予算を事業勘定で歳入歳出それぞれ4億8,250万円とするものであり、施設勘定につきましては、歳入歳出それぞれ6,150万円とするものであります。

次に、議案第28号「令和4年度柳津町後期高齢者医療特別会計予算」について、提案理由を説明いたします。

本案は、令和4年度の後期高齢者医療特別会計予算を歳入歳出それぞれ5,550万円とするものであります。

次に、議案第29号「令和4年度柳津町介護保険特別会計予算」について、提案理由を説明いたします。

本案は、令和4年度の介護保険特別会計予算を歳入歳出それぞれ5億8,880万円とするものであります。

次に、議案第30号「令和4年度柳津町簡易水道事業特別会計予算」について、提案理由を説明いたします。

本案は、令和4年度の簡易水道事業特別会計予算を歳入歳出それぞれ2億3,700万円とするものであります。

次に、議案第31号「令和4年度柳津町町営スキー場事業特別会計予算」について、提案理由を説明いたします。

本案は、令和4年度の町営スキー場事業特別会計予算を歳入歳出それぞれ400万円とするものであります。

次に、議案第32号「令和4年度柳津町農業集落排水事業特別会計予算」について、提案理由を説明いたします。

本案は、令和4年度の農業集落排水事業特別会計予算を歳入歳出それぞれ1億180万円とするものであります。

次に、議案第33号「令和4年度柳津町下水道事業特別会計予算」について、提案理由を説明いたします。

本案は、令和4年度の下水道事業特別会計予算を歳入歳出それぞれ8,600万円とするものであります。

次に、議案第34号「令和4年度柳津町簡易排水事業特別会計予算」について、提案理由を説明いたします。

本案は、令和4年度の簡易排水事業特別会計予算を歳入歳出それぞれ480万円とするものであります。

次に、議案第35号「令和4年度柳津町林業集落排水事業特別会計予算」について、提案理由を説明いたします。

本案は、令和4年度の林業集落排水事業特別会計予算を歳入歳出それぞれ490万円とするものであります。

なお、詳細につきましては、総務課長より説明させていただきますので、よろしくご審議をお願いいたします。

○議長

補足説明を求めます。

総務課長。

○総務課長（登壇）

おはようございます。

それでは、令和4年度の当初予算につきまして補足してご説明を申し上げます。

1ページをご覧ください。

議案第25号令和4年度柳津町一般会計予算でございます。

第1条では、歳入歳出それぞれ40億2,000万円とするものであります。

第2条では、債務負担行為の設定をお願いするものであります。

第3条では、地方債の設定をお願いするものでございます。

9ページをお願いいたします。

第2表 債務負担行為であります。事項としまして、只見線鉄道施設等維持管理運営費負担金であります。期間につきましては令和5年度より令和8年度までの4年間となります。限度額につきましては、1,827万2,000円とするものでございます。

次のページをお願いいたします。

第3表 地方債であります。起債の目的及び限度額につきましては、歳入の町債で説明いたしますので、合計のみ申し上げます。

13ページをお願いいたします。

計の欄であります。限度額5億3,870万円となっております。なお、令和3年度の当初と比較しますと、2,900万円の減となっております。

17ページをお願いいたします。

歳入であります。

町税、町民税、個人で対前年30万5,000円の減、法人については86万9,000円の増でございます。今年度の収入見込みによりまして算出しております。

次に、固定資産税であります。固定資産税では対前年1,215万4,000円の増、それから、国有資産等所在市町村交付金及び納付金では対前年39万8,000円の増となっております。固定資産税につきましては、企業の設備投資によりまして償却資産のほうが増えておりますので増額で見込んだものでございます。国有資産等所在市町村交付金及び交付金につきましては、通知により増で見込んでおります。

次のページに移りまして、軽自動車税であります。環境性能割で17万2,000円の増、種別割で対前年9万2,000円の減であります。こちらにつきましては、本年度の収入見込みによるものでございます。

次に、町たばこ税でございます。対前年で374万円の増でございます。こちらにつきましては、税率の改正によりまして増額で見込んでいるものでございます。

次のページをお願いいたします。

入湯税でございます。対前年16万4,000円の減でございます。こちらのほうは、新型コロナウイルスの影響等を勘案しまして減額で見込んだものでございます。

次に、2款地方譲与税、地方揮発油譲与税でございます。対前年60万円の増でございます。こちらにつきましては、今年度の実績見込みにより増額で見込んでおります。

次に、自動車重量譲与税でございます。対前年で740万円の減でございます。本年度の実績見込みによりまして算定しております。

次の森林環境譲与税につきましては、対前年で60万4,000円の増で見込んでおります。こちらにも本年度の実績見込みにより算定しております。

次のページに移りまして、利子割交付金、利子割交付金でございます。こちらにつきましては1,000円の増ということで、今年度と同様で見込んでおります。

次に、配当割交付金でございます。こちらにつきましては、対前年で10万9,000円の減ということで今年度の実績見込みにより見込んでおります。

次に、株式等譲渡所得割交付金であります。こちらにつきましては、対前年2万5,000円の減で見込んでおります。

次に、地方消費税交付金であります。対前年810万8,000円の増、こちらにつきましてもこれまでの実績により増で見込んでいます。

次のページをお願いいたします。

自動車取得税交付金であります。こちらにつきましては、同額で見込んでいます。

次に、環境性能割交付金でございます。こちらにつきましては、対前年101万5,000円の増ということで、今年度の実績見込みにより増額で見込んだものでございます。

次に、法人事業税交付金でございますが、対前年179万7,000円の増であります。こちらにも同様に、今年度の実績見込みにより増額で見込んでおります。

次に、地方特例交付金でございます。対前年119万9,000円の減です。こちらにも今年度の実績見込みにより減額で見込んだものでございます。

次のページにいきまして、地方交付税でございます。対前年1億円の増ということで、今年度の交付見込みから増額で見込んだものでございます。

次に、交通安全対策特別交付金でございますが、こちらは対前年1万2,000円の減ということで、今年度の実績見込みにより減額で見込んでおります。

次に、分担金及び負担金の分担金でございますが、まず、農林水産業費分担金では74万5,000円の増、災害復旧費分担金では94万円の増ということで、収入見込みによる増を見込んでおります。

次のページをお願いいたします。

負担金でございます。こちらについては、民生費負担金で4万8,000円の減、土木費負担金では550万円の減、教育費負担金については66万4,000円の増で見込んでおります。民生費負担金については前年並みで見込んでおります。土木費負担金につきましては、トンネル工

事に伴います会津美里町からの負担金が令和4年度はありませんので、その分で大きく減となっております。教育費負担金につきましては、給食センター運営負担金ということで三島町からの負担金の分でございます。

次に、14款使用料及び手数料、使用料の分でございますが、総務使用料では13万1,000円の減、民生使用料では2万3,000円の減、衛生使用料と商工使用料については前年同額です。土木使用料については280万2,000円の増、教育使用料につきましては176万9,000円の減で見込んでおります。こちらにつきましては、本年度の実績見込みから算出しております。

次のページをお願いいたします。

手数料でございます。まず、総務手数料で5万2,000円の減、土木手数料で8万2,000円の減ということで、おおむね今年度と同様の予算でございます。

次に、国庫支出金、国庫負担金でございますが、まず、民生費国庫負担金で64万9,000円の増、次のページの衛生費国庫負担金で838万7,000円の減でございますが、民生費国庫負担金については今年度並みで見込んでおります。衛生費国庫負担金につきましては、新型コロナウイルスワクチン接種事業負担金ということで、この分で大きく減額となっているものがございます。

次に、国庫補助金でございます。総務費国庫補助金で623万7,000円の減でございますが、こちらにつきましては、空き家対策補助金のほうで大きく減となっているものがございます。

次のページをお願いいたします。

民生費国庫補助金で60万9,000円の減、衛生費国庫補助金で746万8,000円の増、商工費国庫補助金につきましては、対前年175万円の皆増となっております。土木費国庫補助金につきましては、対前年312万2,000円の減、消防費国庫補助金につきましては688万8,000円の皆増でございます。教育費国庫補助金につきましては、257万5,000円の増でございます。

次のページにいきまして、国庫委託金であります。総務費国庫委託金については、今年度と同額でございます。民生費国庫委託金につきましては、対前年4万円の減ということで同様の予算となっております。

次に、県支出金、県負担金、まず、民生費県負担金では5万2,000円の減ということで、今年度と同様の予算となっております。

裏のページにいきまして、衛生費県負担金、土木費県負担金につきましては、今年度と同額となっております。

次に、県補助金であります。総務費県補助金で81万5,000円の増、民生費県補助金で97万

5,000円の減、次のページの衛生費県補助金265万2,000円の減につきましては、事業費の増減に伴う収入見込みの減となっております。

次に、農林水産業費県補助金2,157万円の増につきましては、主にふくしま森林再生事業補助金の増となっております。

裏のページをお願いいたします。

商工費県補助金で239万6,000円の減、それから土木費県補助金で29万4,000円の減につきましては、事業費の減によるものでございます。

教育費県補助金で87万4,000円の増でございますが、こちらは事業費の増によるものでございます。

次に、県委託金であります。まず、総務費県委託金で617万2,000円の増であります。こちらは主に次のページの選挙費委託金ということで530万円ほど増額となっております。

次に、衛生費県委託金で5,000円の減、土木費県委託金で391万9,000円の減となっております。土木費の減につきましては、県道消融雪施設維持清掃委託金で390万円ほど減額となっているところでございます。

次に、財産収入、財産運用収入でございます。財産貸付収入で75万3,000円の減、利子及び配当金で5万6,000円の減ということで、本年度の実績見込み等で見込んでいるものでございます。

次のページをお願いいたします。

財産売払収入であります。不動産売払収入と債券売払収入については、今年度同額でございます。

物品売払収入につきましては、対前年110万円の減ということでございます。令和4年度につきましては、スクールバスの売払い分を見込んでいるものでございます。

出資金返還金収入については、皆減でございます。

次に、寄附金であります。一般寄附金では対前年800万円の増ということでございます。こちらについては、ふるさと納税の部分で対前年800万円の増ということで見込んでおります。

教育費寄附金については、対前年同額でございます。

次に、繰入金であります。特別会計繰入金でございますが、令和3年度と同額でございます。

次のページの基金繰入金でございます。まず、財政調整基金繰入金では対前年1,900万円

の減でございます。こちらについては、歳入歳出のバランスを見まして1億9,100万円の取崩しを見たところでございます。

雇用対策基金繰入金では、対前年300万円の減ということで、緊急雇用対策事業に係る分でございます。

公共施設整備基金繰入金では、対前年260万円の増ということで、公共施設の修繕に係る分でございます。

地域づくり推進基金繰入金では、対前年同額となっております。地域づくり推進事業に係る分でございます。

森林環境譲与税基金繰入金では、対前年118万9,000円の増であります。森林環境譲与税活用事業に係る分でございます。

減債基金繰入金については、令和3年度と同額でございます。

以下については、皆減となっているところでございます。

次のページをお願いいたします。

繰越金でございます。対前年で100万円の減で見込んだものでございます。

次に、諸収入、延滞金加算金及び過料ということで、延滞金については6,000円の増、町預金利子については対前年同額で見込んでおります。

次に、貸付金元利収入でございます。信用保証協会貸付金元利収入、それから、商工会貸付金元利収入については、対前年同額でございます。

奨学資金貸付金元利収入については、対前年5万4,000円の減で見込んだものでございます。

次に、雑入であります。滞納処分費、弁償金、それから、裏のページの違約金及び延納利息ということで、こちらは対前年同額で見込んでおります。雑入につきましては、対前年558万1,000円の増ということで、主なものとしましては、次のページの下から8行目ほどの地域脱炭素実現に向けた再エネ計画づくり支援事業補助金ということで、こちらは皆増となっているものでございます。

次のページをお願いいたします。

町債であります。まず、総務債では対前年3,640万円の減であります。こちらは、支所地区の公共施設再編事業終了による減が主なものでございます。

民生債につきましては、対前年5,130万円の皆増でございます。中身につきましては、保育所の屋根の雨漏りの改修ということでございます。それと、高齢者生活福祉センターのぞ

みの空調整備の改修工事に係る分でございます。

次に、衛生債でございますが、対前年6,750万円の減でございます。こちらについては、今年度、坂下厚生総合病院の建設負担金とごみ収集車分で大きく減となっているものでございます。

農林水産業債では、対前年300万円の増ということで、中山間地域総合整備事業債のほうで皆増となっているものでございます。

次に、観光商工債でございますが、2,670万円の増であります。こちらは、主に中ほどのレクリエーション施設整備事業債ということで、ポケモン公園の分でございます。

次に、土木債であります。対前年4,610万円の減ということで、辺地債のほうでは対前年3,040万円の減、過疎債のほうでは対前年1,240万円の減ということで事業費の減によるものでございます。

次のページにいきまして、消防債であります。対前年1億480万円の増と大きく増となっております。主なものとしましては、緊急防災・減災事業債で対前年1億10万円の増となっております。これは、中ほどの消防施設整備事業債でございますが、この中に役場の非常用電源設備工事が含まれております。それと過疎対策事業債で対前年1,290万円の増ということで、防火水槽整備事業債の分が大きく増となっております。こちらは、一王町のほうに100トン級の防火水槽を整備するものでございます。

教育債につきましては、対前年270万円の減ということでございます。

臨時財政対策債については、対前年3,700万円の減で見込んでいるものでございます。

次のページをお願いいたします。

歳出になります。

議会費、議会費、議会費でございますが、対前年15万6,000円の増ということであります。令和3年度と同様の予算でございます。

次に、総務費、総務管理費、一般管理費でございます。対前年3,596万2,000円の減ですが、減の主な理由としましては、令和3年度からみらい創生課を新設しまして、その人件費に係る分でございます。昨年は16人で見込んでおりましたが、今年度12人ということで大きく減となっているものでございます。

46ページをお願いいたします。

文書広報費でございます。対前年21万3,000円の増ということで、おおむね今年度と同様の予算となっております。

次に、財政管理費、対前年4,684万7,000円の減であります。こちらは、次のページになりますが、繰出金、土地会計繰出金の部分で対前年4,648万円の減ということでございます。

次に、会計管理費では、対前年1万5,000円の減ということで、今年度と同様の予算でございます。

財産管理費につきましては、対前年588万7,000円の増であります。主なものとしましては、次のページの工事請負費で618万2,000円ということで皆増となっております。こちらは、一王町集会所としております旧法務局の雨漏りがひどいということで防水工事をするものでございます。

企画費につきましては、対前年6,179万5,000円の増であります。主なものとしましては、報酬で178万円ほど、人件費で2,300万円、委託料で2,600万円ほど増となっているものでございます。

52ページをお願いいたします。

支所及出張所費で対前年1億1,450万3,000円の減と大きく減額となっております。こちらについては、令和3年度、今年度事業としまして支所地区の公共施設再編事業分で大きく減となっているものでございます。

次のページをお願いいたします。

交通安全対策費では対前年27万3,000円の減ということで、おおむね今年度と同様の予算でございます。

次のページの後継者緊急対策費についても、今年度同額でございます。

次の諸費であります。対前年32万円の減ということで、こちらもおおむね今年度と同様の予算でございます。

次のページにいきまして、土地利用計画策定費、対前年2,000円の増ということで今年度と同様の予算でございます。

電算管理費につきましては、対前年251万1,000円の増ということで、主なものとしましては計算センターの負担金の増でございます。こちらにつきましては、マイナンバーを使ったオンライン申請手続に伴うシステム導入のため負担金の増となっているものでございます。

次に、行財政改革推進費については、今年度同額となっております。

庁舎管理費では、対前年272万8,000円の増ということで、主に需用費の修繕費のほうで240万円ほど増となっているものでございます。

次に、町民バス管理費であります。対前年9万8,000円の増ということで、今年度同様

の予算でございます。

次のページにいきまして、徴税費、徴税総務費で対前年233万9,000円の増であります。こちらにつきましては、主に人件費の増と委託料のシステム改修のほうで皆増となっているものでございます。

次のページをお願いいたします。

賦課徴収費でございますが、対前年で587万4,000円の増でございます。こちらにつきましては、主に委託料の部分でございますが、鑑定評価委託料ということで3年に一度の評価替えに係る標準宅地の鑑定評価業務が発生するというので、約420万円ほど対前年で増えているものでございます。

次のページの戸籍住民基本台帳費でございますが、対前年で231万5,000円の増でございます。こちらは、主に委託料の部分でございますが、システムの改修委託料ということで皆増となっております。

次のページをお願いいたします。

選挙費でございます。選挙管理委員会費につきましては、対前年149万4,000円の減でございます。主に人件費のほうで減額となっております。

次のページ、参議院議員選挙費では対前年665万円ということで皆増となっております。こちらは今年の7月に任期満了を迎えるものでございます。

次のページをお願いいたします。

県知事選挙費でございます。対前年648万円の増ということで、皆増となっております。こちらは、今年の11月に任期満了に伴う選挙費でございます。

次のページにいきまして、統計調査費でございます。対前年71万6,000円の減でございますが、主に報酬と職員手当のほうで減となっているものでございます。

次のページをお願いいたします。

監査委員費、監査委員費でございますが、対前年6万円の減ということで、おおむね今年度と同様の予算となっております。

次のページにいきまして、社会福祉費でございますが、対前年で37万9,000円の増であります。おおむね今年度と同様の予算となっております。

次のページにいきまして、老人福祉費でございます。対前年3,624万7,000円の増でございます。主なものとしましては、次のページの工事請負費で3,700万円ということで、高齢者生活福祉センターのぞみの空調整備の工事費となっております。

次のページをお願いいたします。70ページであります。

社会福祉費の国民年金費、対前年5万1,000円の増であります、今年度同様の予算でございます。

障害者福祉費につきましては、対前年104万7,000円の増であります。次のページの扶助費の部分で対前年162万円ほど増となっておりますが、介護給付費の増を見込んでいるものでございます。

次のページに移りまして、児童福祉費、児童福祉総務費では、対前年10万5,000円の減ということで、今年度同様の予算でございます。

柳津保育所運営費につきましては、対前年2,458万4,000円の増であります。主に人件費の増と74ページの工事請負費1,851万3,000円ということで皆増となっております。こちらは保育所の屋根の改修、それから、トイレの改修分でございます。

次のページに移りまして、西山保育所運営費であります、対前年158万9,000円の増であります。こちらにつきましても、人件費の増が主なものとなっておりますのでございます。

77ページにいきまして、児童措置費でございます。対前年114万7,000円の減でございます。こちらは、主に扶助費のほうで減額となっているものでございます。

次に、学童保育費では、対前年12万3,000円の増ということで、今年度同様の予算となっております。

次のページにいきまして、母子福祉費で対前年67万5,000円の増であります。おおむね今年度と同様の予算となっております。

次に、災害救助費でございますが、対前年10万円の増ということで、扶助費であります、新型コロナウイルス感染症生活支援金ということで主に自宅療養者への支援ということで10万円多く見ているところでございます。

次に、衛生費、保健衛生費、保健衛生総務費では対前年7,098万9,000円の減であります。主に人件費の部分と次のページの負担金補助及び交付金ということで、対前年で6,800万円ほど減となっております。こちらが坂下厚生総合病院の建設負担金の分で大きく減となっているものでございます。

次に、予防費でございますが、対前年155万2,000円の減であります。こちらは、主に委託料の部分でございますが、対前年で650万円ほど減となっているものでございます。

続きまして、82ページをお願いいたします。

環境衛生費で905万6,000円の増であります。主に繰出金の部分で大きく増となっているも

のでございます。

次に、母子保健費、対前年111万1,000円の減でございます。次のページになりますが、扶助費の部分で85万円ほど減となっているものでございます。

次に、清掃費、塵芥処理費でございますが、対前年1,753万円の減でございます。主な理由としましては、今年度、ごみ収集車の購入をしておりますが、来年度はありませんのでその分で大きく減となっているものであります。

次のページの衛生処理費でございますが、対前年2,632万9,000円の増となっております。こちらにつきましては、負担金補助及び交付金の分の滝原ごみ処理最終処分場管理負担金ということで、対前年2,604万2,000円の増と大きく増となっているものでございます。

次のページをお願いいたします。

農林水産業費、農業費、農業委員会費につきましては、対前年45万1,000円の増ということで今年度同様の予算でございます。

次のページの農業者年金事務費で対前年2万3,000円の増、それから、農業総務費で対前年6万円の減ということで、こちらも今年度同様の予算でございます。

次のページにいきまして、農業振興費であります。対前年860万5,000円の減でございます。主に人件費の部分と次のページの負担金補助及び交付金の分で大きく減となっているものでございます。負担金補助及び交付金については、今年度、ソバの下落対策分ということで予算がありましたが、令和4年度はありませんので、その分で大きく減となっております。

次のページをお願いいたします。

農地費であります。対前年29万5,000円の減ということで、おおむね今年度同様の予算でございます。

次のページをお願いいたします。

地域農政特別対策事業費で対前年348万6,000円の減でございます。主に人件費の減でございます。

次のページの農村総合整備費で1,404万7,000円の増であります。繰出金の部分でございます。

国土調査費では139万4,000円の増であります。主に委託料の部分で増となっております。

次のページをお願いいたします。

中山間地域等直接支払事業費で対前年86万9,000円の減ということで、主に人件費の部分で減となっております。

次に、林業費、林業総務費で69万8,000円の増であります、主に需用費と工事請負費のほうで増となっているものでございます。

次に、林業振興費2,191万3,000円の増であります、主なものとしましては、次のページの委託料になります。対前年で2,671万7,000円の増ということで、ふくしま森林再生事業に係る分でございます。

次のページにいきまして、林道費であります。対前年1,073万5,000円の減ということであります。こちらは、主に人件費の分の減でございます。昨年度は3人で見ておりましたが、今年、事業費の関係で1人で見込んだものでございます。差引きの2人分については、道路新設改良費のほうで見ております。

次のページにいきまして、林道維持費であります。対前年668万9,000円の増であります。こちらは、主に委託料の部分で増となっているものでございます。

次のページにいきまして、水産業費、水産業振興費であります、昨年同額でございます。

次に、商工費、商工費、商工振興費で対前年187万3,000円の減であります、主に次のページの負担金補助及び交付金で減となっているものでございます。

次に、観光費であります、対前年802万8,000円の増であります。主に人件費の部分と102ページの委託料の部分で増額となっているものでございます。

106ページをお願いいたします。

負担金補助及び交付金の部分で、106ページの一番上、只見線鉄道施設等維持管理運営費負担金ということで、債務負担行為の部分で申し上げましたが、この分で皆増となっているものでございます。

次に、土木費であります。土木管理費、土木総務費で対前年1万5,000円の減ということで、今年度同様の予算でございます。

次のページにいきまして、防雪サブセンター管理費で対前年19万8,000円の減であります。今年度同様の予算でございます。

次のページにいきまして、道の駅管理費で2,063万8,000円の増であります。主に工事請負費の部分でございますが、2,311万円ということでポケモン公園の整備に係る分でございます。

次のページにいきまして、道路橋梁費でございます。道路維持費で対前年7,186万2,000円の減でございますが、主なものとしましては、工事請負費で大きく減となっているものでございます。

次のページにいきまして、道路新設改良費で対前年1,746万4,000円の増であります。こちらは、主に人件費の部分で大きく増となっているものでございます。それから、次のページの委託料の部分で、こちらも対前年で2,324万円ほど大きく増となっているものでございます。

次に、河川費でございます。河川総務費では対前年1,740万4,000円の減ということで、今年度、工事請負費がありました。令和4年度はありませんので、その分で大きく減となっているものでございます。

次に、都市計画費、下水道費では164万2,000円の減でございます。主に負担金補助及び交付金の分で減となっているものでございます。

次のページをお願いいたします。

住宅費、公営住宅管理費では対前年375万2,000円の減でございます。こちらにつきましては、主に工事請負費で皆減となっているものでございます。

次のページに移りまして、公営住宅整備等事業費で対前年5,700万円の増ということになります。こちらは、工事請負費の部分でございますが、柳ヶ丘の集会所の建設工事に伴う工事費で皆増となっているものでございます。

次に、消防費、消防費、非常備消防費であります。対前年223万9,000円の増であります。こちらは、主に報酬の部分で消防団員の年報酬の見直しに伴います増額を見込んでいるもので増となっている部分でございます。

次に、115ページにいきまして、消防施設費であります。対前年2,334万4,000円の増でございます。こちらは、主に工事請負費の部分でございますが、防火水槽設置工事費で一王町のほうに100トン級の防火水槽1基を設置する工事費になります。

次に、防災費であります。対前年8,811万1,000円の増であります。主なものとしましては、次のページになりますが、工事請負費になります。対前年8,500万円ほど増となっております。役場庁舎への非常用電源設備工事に係る分でございます。

次に、広域消防費であります。2,807万7,000円の増ということで、負担金のほうの増でございます。

次のページにいきまして、教育費、教育総務費、教育委員会費につきましては、対前年10万4,000円の減ということで、おおむね今年度同様となっております。

事務局費につきましては、対前年948万4,000円の減であります。主に報酬と職員の人件費の分で減となっているものでございます。

121ページをお願いいたします。

教員住宅管理費であります。対前年28万円の減ということで、今年度同様の予算となっております。

次のページにいきまして、小学校費、柳津小学校管理費では、対前年356万3,000円の減であります。主に需用費で減となっているものでございます。

次のページにいきまして、西山小学校管理費であります。対前年219万7,000円の増であります。主なものとしましては、125ページの工事請負費の部分でございます。対前年で250万円ほど増となっているものでございます。

次に、柳津小学校教育振興費であります。対前年372万2,000円の減であります。主なものとしましては、次のページの備品購入費の分で約480万円ほど減となっているものでございます。

次に、西山小学校教育振興費であります。対前年2万9,000円の減ということで、おおむね今年度同様の予算でございます。

128ページにいきまして、中学校費であります。会津柳津学園中学校管理費で対前年778万円の減であります。主に需用費で約300万円ほど減となっております。それと、次のページの工事請負費で対前年約450万円ほど減となっているものでございます。

次に、会津柳津学園中学校教育振興費であります。対前年480万1,000円の減であります。主に次のページの需用費の部分で、約300万円ほど減となっているものでございます。それと、次のページの備品購入費のほうで減額となっております。

次に、社会教育費、社会教育総務費では対前年714万4,000円の減でございます。主に人件費の部分と次のページの負担金補助及び交付金の部分で大きく減となっているものでございます。

次のページにいきまして、公民館費でございます。対前年283万円の増であります。主に次のページの負担金補助及び交付金で対前年390万円ほど増となっております。

次にいきまして、文化財管理費では対前年102万円の増でございます。こちらにつきましては、会計年度任用職員2名分の人件費の部分で増となっているものでございます。

次のページにいきまして、活性化施設管理費であります。対前年78万円の減でございます。主に次のページの備品購入費の部分で減となっているものでございます。

次に、美術館管理費では対前年242万8,000円の減であります。主に需用費の部分と次のページの委託料の部分で減額となっているものでございます。

次に、美術館事業費であります。対前年646万2,000円の減であります。主に委託料の部分で対前年730万円ほど減となっているものでございます。

次のページにいきまして、保健体育費、保健体育総務費であります。対前年183万3,000円の増であります。主に旅費と需用費の部分で増額を見込んでいるものでございます。

141ページをお願いいたします。

学校給食費であります。対前年16万3,000円の増ということで、おおむね今年度と同様の予算でございます。

142ページにいきまして、運動公園管理費では、対前年891万4,000円の減でございます。次ページの部分でございますが、令和3年度においては工事請負費、プールの改修工事等で大きく減となっております。

次に、144ページになります。

災害復旧費、農林水産施設災害復旧費と2項の公共土木施設災害復旧費、次のページの町単独災害復旧費については、おおむね今年度と同様の予算となっております。

145ページの土木施設災害復旧費については、対前年100万円の増ということで、応急対応分ということで修繕費100万円を見込んだものでございます。

146ページに移りまして、公債費であります。元金で3,493万1,000円の増であります。こちらは、若者定住促進住宅の造成分と中学校のグラウンド改修工事の分で償還開始となるため、大きく増となっているものでございます。

利子については、対前年25万円の減で見込んでおります。

次に、諸支出金、普通財産取得費、土地取得費については、同額でございます。

次のページにいきまして、予備費につきましては、対前年537万2,000円の増で見込んだところでございます。

160ページをお願いいたします。

議案第26号令和4年度柳津町土地取得事業特別会計予算であります。

第1条としまして、歳入歳出それぞれ38万円と定めるものでございます。

165ページをお願いいたします。

歳入になります。

繰越金、繰越金、繰越金、対前年5,000円の減で見込んでおります。

繰入金であります。一般会計繰入金で対前年4,648万円の減で見込んでおります。

諸収入、雑入でございますが、対前年5,000円の増で見込んでおります。

次のページにいきまして、歳出になります。

総務費、総務管理費、一般管理費で対前年36万2,000円の増ということでございます。主に需用費と委託料の部分でございます。

予備費で対前年1万円の増で見込んでおります。

次に、167ページをお願いいたします。

議案第27号令和4年度柳津町国民健康保険特別会計予算であります。

第1条としまして、まず、事業勘定につきましては歳入歳出それぞれ4億8,250万円、施設勘定につきましてはそれぞれ6,150万円と定めるものでございます。

173ページをお願いいたします。

歳入になります。

国民健康保険税、一般被保険者国民健康保険税、一般被保険者国民健康保険税であります。対前年167万7,000円の減でございます。今年度の実績見込みにより算定したものでございます。

次のページにいきまして、県支出金、県補助金、保険給付費等交付金で対前年170万8,000円の増で見込んでおります。保険給付費の見込みにより増額で算定したものでございます。

次に、財政安定化基金支出金の財政安定化基金交付金ではありますが、前年同額でございます。

次に、財産収入、財産運用収入、利子及び配当金、対前年2,000円の減で見込んでおります。

次に、繰入金、繰入金、一般会計繰入金では、対前年277万2,000円の減で見込んでおります。主に職員給与費等繰入金で、減額で見込んでいるものでございます。

次のページにいきまして、基金繰入金であります。保険給付費支払準備基金繰入金につきましては、今年度同額でございます。

次に、繰越金であります。繰越金につきましては、対前年175万3,000円の増額で見込んだものでございます。

次に、諸収入の延滞金加算金及び過料ということで、一般被保険者延滞金、一般被保険者加算金につきましては今年度同額でございます。

次の受託事業収入ではありますが、特定健康診査等受託料も今年度同額でございます。

雑入の一般被保険者第三者納付金、一般被保険者返納金についても、今年同額でございます。雑入については、対前年1万円減で見込んだものでございます。

次のページにいきまして、歳出になります。

総務費、総務管理費、一般管理費、対前年437万7,000円の減でございます。主に人件費と次のページの負担金補助及び交付金の部分で減となっているものでございます。

負担金につきましては、対前年1万9,000円の増で見込んだものでございます。

次に、総務費、徴税费、賦課徴収費については、対前年36万5,000円の増であります。主に負担金補助及び交付金の部分で、増額で見込ませていただいたものであります。

納税奨励費については、今年度同額でございます。

次のページにいきまして、滞納処分費につきましても、今年度同額で見込んでおります。

次に、運営協議会費であります。対前年1万8,000円の減ということで、今年度同様の予算でございます。

次に、趣旨普及費であります。こちらも同額ということで同様の予算でございます。

次のページにいきまして、保険給付費、一般被保険者療養諸費でございます。こちらにつきましても、一般被保険者療養給付費、3目の一般被保険者特別療養費については同額です。2目の一般被保険者療養費については、対前年100万円の増で見込ませていただいたところでございます。特定療養費については、10万円の減で見込んでおります。

次の審査支払手数料につきましては、対前年同額でございます。

次のページにいきまして、一般被保険者高額療養費でございます。こちらについては、今年度と同額で見込んだところでございます。

次の一般被保険者移送費についても、今年度と同額で見込んだところでございます。

次に、出産育児諸費でございます。出産育児一時金については42万円の増、支払手数料については同額で見込んでおります。

次のページにいきまして、葬祭諸費であります。葬祭費については同額でございます。

傷病手当金でございます。こちらは50万円の増ということで見込みによる増でございます。

次に、国民健康保険事業費納付金、医療給付分、2項の後期高齢者支援金等分、次のページの3項の介護納付金分につきましては、県からの通知により予算を計上させていただいたところでございます。

次に、保健事業費、特定健康診査等事業費であります。対前年6万5,000円の増ということで、おおむね今年度と同様の予算でございます。

184ページの保健事業費、疾病予防費については、同額でございます。

次のページにいきまして、諸支出金、償還金利子及び還付加算金であります。1目一般被保険者保険税還付金、一般被保険者還付加算金については同額、償還金については1,000円の増で見込んだところでございます。

次に、繰出金については、対前年同額でございます。

予備費については、対前年249万円の増で見込んだところでございます。

200ページをお願いいたします。

施設勘定の歳入になります。

診療収入、外来収入であります。こちらは、今年度の収入見込みから全ての項目を減額で見込んだものでございます。

次に、2項その他の収入でございますが、対前年1万9,000円の減額で見込んだところでございます。

次に、使用料及び手数料、手数料でございますが、同額でございます。

次のページにいきまして、財産収入、財産売却収入であります。こちらについては今年度同額でございます。

繰入金であります。まず、一般会計繰入金では119万9,000円の増であります。それから、特別会計繰入金については、同額で見込んだものでございます。

次に、繰越金であります。対前年47万7,000円の増で見込んだものでございます。

次のページにいきまして、諸収入の雑入であります。対前年6,000円の減ということで見込んでおります。

次のページをお願いいたします。

歳出になります。

総務費、施設管理費、一般管理費で対前年329万円の減であります。主に人件費の部分と次のページの負担金補助及び交付金で約120万円ほど減となっているものでございます。

次のページにいきまして、施設管理費の内科学研究費であります。対前年2万3,000円の減ということでおおむね今年度同様の予算でございます。

次に、医薬費、内科医薬費、まず、医薬用機械器具費については、対前年192万9,000円の増ということで、主に備品購入費の部分で皆増となっております。次に、医薬用消耗器材費については、対前年153万6,000円の減、それから、医薬用衛生材料費については、対前年397万9,000円の減でございます。

予備費につきましては、対前年1,000円の減で見込んだものでございます。

217ページをお願いいたします。

議案第28号令和4年度柳津町後期高齢者医療特別会計予算であります。

第1条では、歳入歳出それぞれ5,550万円と定めるものであります。

222ページをお願いいたします。

歳入になります。

後期高齢者医療保険料でございます。対前年272万9,000円の増であります。こちらにつきましては、今年度の収入見込みから算定したところ、増額で見込んだものでございます。

次に、使用料及び手数料、手数料ということで、両目とも今年度同額でございます。

次に、繰入金、一般会計繰入金、事務費繰入金では、2万4,000円の増で見込んでおります。

次のページの保険基盤安定繰入金については、対前年59万円の増で見込んだものでございます。

次に、諸収入の部分でございますが、1項の延滞金、加算金及び過料、2項の償還金及び還付加算金、次のページの雑入については、全て同額で見込ませていただいたところでございます。

繰越金であります。対前年4万3,000円の減で見込んだものでございます。

次のページにいきまして、歳出であります。

総務費、総務管理費、一般管理費では、対前年2万1,000円の増ということで、おおむね今年度と同様の予算でございます。

次のページにいきまして、徴収費であります。対前年3,000円の増、それから、滞納処分費については同額でございます。

次に、広域連合納付金の保険料等負担金については、331万8,000円の増ということで、こちらについては広域連合からの通知により計上させていただいたものでございます。

次に、諸支出金、償還金及び還付加算金であります。両目とも今年度同額で見込んだものでございます。

次のページにいきまして、繰出金でございます。こちらも同額で見込んでおります。

予備費につきましては、対前年4万2,000円の減で見込んだものでございます。

236ページをお願いいたします。

議案第29号令和4年度柳津町介護保険特別会計予算であります。

第1条としまして、歳入歳出それぞれ5億8,880万円と定めるものでございます。

243ページをお願いいたします。

歳入になります。

保険料、介護保険料、第1号被保険者保険料で対前年34万円の増ということで、今年度の収入見込みから算定しまして増額で見込んだものでございます。

次に、使用料及び手数料、手数料、総務手数料は、同額でございます。

次に、国庫支出金、国庫負担金、介護給付費負担金では、対前年19万1,000円の増で見込んだものでございます。

次のページにいきまして、国庫支出金、国庫補助金であります。こちらについては、全て今年度と同程度で見込んだものでございます。

次に、支払基金交付金、支払基金交付金であります。こちらにつきましても、おおむね今年度と同程度で見込んだものでございます。

次に、県支出金、県負担金、介護給付費負担金につきましては、対前年13万円の減で見込んでおります。

次に、県補助金につきましては、まず、地域支援事業交付金では対前年6万5,000円の減、次のページの地域支援事業交付金についても対前年3万円の減ということで、おおむね今年度と同様で見込んでおります。

次に、財産収入であります。利子及び配当金で対前年2,000円の減で見込んでおります。

次に、繰入金、一般会計繰入金であります。こちら、全ての目でおおむね今年度と同様で見込んでいるものでございます。

次に、247ページの基金繰入金であります。介護給付費準備基金繰入金、780万円の増ということでございます。基金の取崩しを見込んでいるものでございます。

次のページにいきまして、繰越金であります。こちらは対前年で1,018万8,000円の減で見込んでおります。

次に、諸収入の部分でございますが、延滞金、加算金及び過料、2項の預金利子、次のページの雑入、全てにおいて今年度同額で見込んでおります。

次のページをお願いいたします。

歳出になります。

総務費、総務管理費、一般管理費で対前年16万8,000円の増であります。おおむね今年度と同様の予算でございます。

次のページにいきまして、総務費の介護認定審査会費で対前年22万5,000円の減、介護認

定調査等費で13万6,000円の減ということで、こちらもおおむね同様の予算でございます。

次のページにいきまして、保険給付費、介護サービス等諸費であります。こちら各目、増減はありますけれども、今年度の実績見込みからおおむね今年度と同様の予算で見込んでおります。トータルで約100万円の増でございます。

253ページにいきまして、高額介護サービス等費でございます。こちらにつきましても、各目において今年度の実績見込みからトータルでは194万4,000円の増額で見込んだものでございます。

次のページにいきまして、特定入所者介護サービス等費でございます。こちらの各目におきましても、今年度の実績見込みからトータルで約214万円ほど減額で見込んだものでございます。

次に、4項の介護予防サービス等諸費であります。こちら各目におきましておおむね今年度と同様の予算で見込んでおりまして、トータル63万9,000円の減で見込んでいるものでございます。

次に、256ページをお願いいたします。

その他諸費で審査支払手数料、対前年2万4,000円の減ということで、今年度同様の予算でございます。

次に、地域支援事業費、包括的支援事業・任意事業費であります。こちら各目とも増減ございますけれども、今年度と同様の予算でございます。44万円ほど増で見込んだものでございます。

次に、257ページの2項介護予防・生活支援サービス事業費であります。こちら各目とも今年度の実績により見込ませていただいたところでございます。トータル38万7,000円の減で見込んだところでございます。

次に、一般介護予防事業費であります。対前年14万6,000円の減ということで、おおむね今年度と同様の予算でございます。

次のページにいきまして、その他諸費で審査支払手数料、1万円の増で見込んだところでございます。

次に、基金積立金であります。介護給付費準備基金積立金については、対前年2,000円の減で見込んでおります。

次に、諸支出金、償還金及び還付加算金については、各目とも今年度同額で見込んでおります。

次のページに移りまして、繰入金につきましても、今年度同額であります。

予備費については、対前年250万9,000円の減で見込んだものでございます。

271ページをお願いいたします。

議案第30号令和4年度柳津町簡易水道事業特別会計予算であります。

第1条としまして、歳入歳出それぞれ2億3,700万円と定めるものでございます。

第2条では、地方債の設定をお願いするものでございます。

274ページをお願いいたします。

第2表 地方債でございます。

起債の目的と限度額を申し上げます。

大成沢・冨中地区水源・浄水場整備事業ということで2,070万円、公営企業法適用化事業で1,570万円、トータル3,640万円でございます。

277ページをお願いいたします。

歳入になります。

分担金及び負担金、負担金、加入負担金で対前年17万6,000円の減で見込んでおります。

次に、使用料及び手数料、使用料、簡易水道使用料については、対前年5万1,000円の増ということで、おおむね今年度と同様の予算でございます。

次に、手数料、簡易水道手数料につきましては、対前年12万円の減で見込んでおります。

次のページにいきまして、国庫支出金、国庫補助金、簡易水道等施設整備費補助金では、対前年2,510万3,000円の増ということで、皆増となっております。こちらのほうが大成沢水源地浄水場改良事業分でございます。

次に、財産収入、財産運用収入、利子及び配当金については、同額でございます。

繰入金につきましては、一般会計繰入金で840万5,000円の増、基金繰入金で202万3,000円の増で見込ませていただいたところでございます。

次のページにいきまして、繰越金については、対前年同額でございます。

次に、諸収入でございますが、雑入では71万4,000円の増で見込んだものでございます。

次に、延滞金加算金及び過料、延滞金では、今年度同額でございます。

次に、町債であります。簡易水道事業債で3,640万円の増であります。こちらも、大成沢水源地浄水場改良事業分でございます。

次のページをお願いいたします。

歳出になります。

簡易水道事業費、簡易水道事業費であります。対前年1,703万5,000円の増であります。主に需用費と次のページの委託料の部分で大きく増となっております。委託料の中の公営企業法適用化業務委託料ということで、対前年で約1,300万円ほど増額となっているものでございます。

次のページにいきまして、簡易水道事業費の簡易水道改良事業費で6,275万8,000円の増、皆増でございます。委託料でございますが、こちらも大成沢水源地浄水場改良工事に係ります測量設計等の委託料となっております。

次に、公債費、公債費であります。元金で610万8,000円の減、利子については115万9,000円の減ということで見込んでおります。

予備費については、対前年12万6,000円の減で見込んでおります。

292ページをお願いいたします。

議案第31号令和4年度柳津町町営スキー場事業特別会計予算であります。

第1条としまして、歳入歳出それぞれ400万円と定めるものでございます。

297ページをお願いいたします。

歳入であります。

繰入金であります。一般会計繰入金では対前年98万6,000円の増で見込んでおります。

繰越金につきましては、対前年同額でございます。

諸収入の雑入につきましては、対前年53万6,000円の減で見込んでいますものでございます。

次のページをお願いいたします。

歳出になります。

スキー場事業費、スキー場事業費でございますが、対前年36万7,000円の増ということでおおむね今年度と同様の予算となっております。

予備費については、対前年8万3,000円の増で見込んだところでございます。

299ページをお願いいたします。

議案第32号令和4年度柳津町農業集落排水事業特別会計予算であります。

第1条としまして、歳入歳出それぞれ1億180万円と定めるものでございます。

第2条では、地方債の設定をお願いするものでございます。

302ページをお願いいたします。

第2表 地方債であります。

起債の目的としまして公営企業法適用化事業ということで、390万円が限度額となっております。

ります。

305ページをお願いいたします。

歳入になります。

分担金及び負担金、負担金、加入負担金につきましては、対前年同額でございます。

使用料及び手数料、使用料、農業集落排水施設使用料では、対前年9万円の減ということで、おおむね今年度と同様でございます。

使用料及び手数料、手数料であります。農業集落排水施設手数料については、同額でございます。

次に、財産収入、財産運用収入、利子及び配当金についても、今年度と同額で見えております。

次に、繰入金であります。一般会計繰入金では、対前年1,499万円の増で見込んだものでございます。

繰越金については、対前年同額でございます。

次に、諸収入、延滞金加算金及び過料、延滞金については、同額でございます。

次のページにいきまして、雑入につきましても、同額で見込んでおります。

町債につきましては、下水道事業債390万円で見込んでおります。

次のページをお願いいたします。

歳出になります。

総務費、総務管理費、施設管理費で対前年1,893万8,000円の増であります。主に需用費の部分で対前年1,550万円ほど増となっております。それから、次のページの委託料の部分で約320万円ほど増となっております。こちらも公営企業法適用化業務委託で増となっております。

310ページにいきまして、公債費でございます。元金で72万9,000円の増、利子で72万9,000円の減で見えております。

311ページをお願いいたします。

予備費であります。対前年13万8,000円の減で見込んだものでございます。

321ページをお願いいたします。

議案第33号令和4年度柳津町下水道事業特別会計予算であります。

第1条としまして、歳入歳出それぞれ8,600万円と定めるものでございます。

第2条では、地方債の設定をお願いするものでございます。

324ページをお願いいたします。

第2表 地方債であります。

こちらにも公営企業法適用化事業ということで、限度額390万円で見込んでいるものでございます。

327ページをお願いいたします。

歳入になります。

分担金及び負担金、負担金、加入負担金では、対前年同額で見込んでおります。

次に、使用料及び手数料、使用料、公共下水道排水施設使用料では、98万8,000円の増で見込んで、今年度の収入見込みから見込んでいるものでございます。

次に、手数料であります、対前年同額でございます。

次のページにいきまして、財産収入、財産運用収入、利子及び配当金については、同額でございます。

次に、繰入金であります、一般会計繰入金で対前年58万8,000円の減で見込んでおります。

次に、繰越金であります、対前年同額で見込んでいるものでございます。

次に、諸収入、延滞金加算金及び過料、延滞金についても、同額で見込んでいるものでございます。

次のページにいきまして、雑入の部分でございます、こちらにも今年度と同額で見込んでおります。

次に、町債であります、下水道事業債で対前年90万円の減で見込んでおります。

次のページ、歳出になります。

総務費、総務管理費、施設管理費で987万7,000円の増であります。主に需用費の部分で約730万円増で見込んでいるものでございます。それから、次のページの委託料の部分でございます、こちらにも公営企業法適用化業務委託ということでこの分で増となっているものでございます。

次のページにいきまして、公債費であります、元金で33万2,000円の増、利子で33万2,000円の減となっております。

予備費で対前年12万3,000円の増で見込んでおります。

342ページをお願いいたします。

議案第34号令和4年度柳津町簡易排水事業特別会計予算であります。

第1条としまして、歳入歳出それぞれ480万円と定めるものでございます。

第2条では、地方債の設定をお願いするものでございます。

345ページをお願いいたします。

第2表 地方債であります。

こちらも公営企業法適用化事業ということで、限度額230万円で見いております。

348ページをお願いいたします。

歳入であります。

使用料及び手数料、使用料、簡易排水施設使用料で、対前年7,000円の減で見込んでいるものでございます。

繰入金につきましては、一般会計繰入金で対前年94万3,000円の減で見いております。

繰越金につきましては、対前年5万円の増で見込んでおります。

次のページにいきまして、諸収入であります、延滞金加算金及び過料、延滞金の部分については同額です。

次の雑入についても、同額で見いております。

次に、町債の部分でございますが、230万円の増ということで、公営企業法適用化業務に係る分で見込んでいるものでございます。

次のページにいきまして、歳出になります。

総務費、総務管理費、施設管理費で対前年132万1,000円の増であります。こちらも、主に委託料の部分で公営企業法適用化業務委託ということで増額となっているものでございます。

次に、公債費であります、元金で1万6,000円の増、利子で1万6,000円の減で見込んでおります。

予備費については、対前年7万9,000円の増で見込んでいるものでございます。

353ページをお願いいたします。

議案第35号令和4年度柳津町林業集落排水事業特別会計予算であります。

第1条では、歳入歳出それぞれ490万円と定めるものでございます。

第2条では、地方債の設定をお願いするものでございます。

356ページをお願いいたします。

第2表 地方債であります。

こちらも公営企業法適用化事業ということで、限度額230万円で見っております。

359ページをお願いいたします。

歳入になります。

分担金及び負担金、負担金、加入負担金については、対前年同額で見込んでおります。

次に、使用料及び手数料、使用料、林業集落排水施設使用料では、対前年1万4,000円の減で見込んでおります。

繰入金であります。一般会計繰入金、対前年73万6,000円で見込んでおります。

繰越金につきましては、対前年5万円の増で見込んでおります。

次に、諸収入の部分でございますが、延滞金加算金及び過料、2項の雑入については、対前年同額で見込んでおります。

次に、町債の部分でございますが、下水道事業債230万円の増ということで、こちらも公営企業法適用化業務委託分に係る分でございます。

次のページをお願いいたします。

歳出になります。

総務費、総務管理費、施設管理費で対前年154万円の増であります。こちらも、主に委託料の部分でございますが、公営企業法適用化業務委託ということで増額で見込んだものでございます。

次に、公債費であります。元金で1万3,000円の増、利子で1万3,000円の減で見込んでおります。

次のページ、予備費では、対前年6万円の減で見込んでいるものでございます。

以上で補足説明を終わります。

よろしくをお願いいたします。

○議長

これから質疑に入りますが、この総括質疑におきましては、ただいま説明のありました令和4年度予算の全般的な事項、基本的には款、項、目までとし、節以下については14日から予算特別委員会で質疑を行いたいと思いますので、ご協力のほどをお願いいたします。

それでは、これより質疑を許します。

10番、齋藤正志君。

○10番

では、全体としてお伺いいたします。

今年度令和3年度は、第6次振興計画の初年度ということでございます。この予算を策定するに当たっては、町民からアンケートを取り、最上位の会議である振興計画審議会を経て

ここに新しい来年度の予算が提出されるものと私は思っております。

本年度、その振興計画審議会が例年どおり行われていなくて、どういうことなんだと。先週あたり、急遽集められて、まるで議会に諮るために振興計画審議会をやったんだみたいな形になっているというんですが、こういうことであれば、この予算に町民の意見といったものが反映されていないのではないかと思うんだけど、何でこのようなことになったのかをまず、ご説明いただきたい。

○議長

答弁を求めます。

みらい創生課長。

○みらい創生課長

例年ですと、振興計画審議会の運営については、6月の実績、前年度の実績が出た時点でそれを振り返るといふ審議会の運営でございましたが、この振り返りが前年の12月になってしまったということで、前回、お集まりいただいた来年度の方針を決めるといふ審議会の運営が遅れてしまいました。大変申し訳なく思っております。

前回の審議会の中でもお話しさせていただきましたが、今年度の予算に反映させることはできなかったのですが、事業の内容の中に前回出たご意見は十分反映させていただきたいということでご了解を得ております。

来年度につきましては、町民の皆様のご意見を十分反映できる形の運営を心がけてまいりたいと思います。よろしく申し上げます。

○議長

10番、齋藤正志君。

○10番

本当に振興審議会、各委員から、そういうことでどうなってるんだと。ましてや、これは町とか当局にも再三、再三とまでは言わないにしても、そういう話が上がったと思う、早く開いてやってくださいと。昨日、働き方改革したらいいのではないかと言ったのも、こういうことなんですよ。縦とか横のつながり、そういうものがどうなんだと。みんな知ってるのに知らないふりしてんじゃねえかと。早くやれよってみんな思っても言わない。そういうことが本当にいい職場なのかということなんです。そこにつながっちゃうんです。本当に担当してる人はね、担当した人はね、かわいそうですよ。誰も助けてくれなかった。誰も言ってくれなかった。やらなかったらば、やらなくてよかったのか。何も言われぬ。そんな

職場でいいんですかっていうことなんです。今、出てますけども、そういうことを重々本当に反省して、重く受け止めていただきたいんですよ、私は。みんな、知らないふりをしないということを強く言っておきます。

以上です。

○議長

ほかに。

6番、松村 亮君。

○6番

私からは、今回の令和4年度一般会計におきまして企画費、6,200万円ぐらい増えていましてというところが大変目立ったように感じました。町長の所信表明の中に、地域全体を見渡し、町民の声に耳を傾け、将来に向け地域経済の活性化や基盤整備をしていくとありました。この企画費という点に関しまして、将来への投資という部分では、今しっかりと計画をすることが必要である、そういったところに重点を置くことが必要であるというような強いメッセージと感じましたが、今回の予算編成に当たりまして町長の考えを改めて伺いたいと思います。

○議長

町長。

○町長

今回の来年度の予算につきましては、議員おただしのとおり、企画費が非常に増えているということであります。内容につきましては、外部人材をお願いしたということが非常に大きいかと思えます。外部人材をお願いしたということは、決して丸投げということではありません。丸投げをして、できた成果をいただいて、はい、終わりということではなくて、例えがいいかどうか分かりませんが、おなかがすいたからといって、魚をもらうのではなくて、魚の捕り方を教えてもらおうんだというような考えを持って、これから将来に向けて我々がずっと生かしていけるようなノウハウをいただいていくというような考えでいますので、決して丸投げということではないということだけは、はっきり申し上げておきたいと思っています。

○議長

6番、松村 亮君。

○6番

次に用意していた質問が、実はその外部委託も増えてきましたねということのメリット、デメリットみたいなものを聞こうと思っていたんですが、町長がおっしゃったとおり、外部と接点を持つことは、ノウハウを吸収できる環境にありますよと。そういったところにもお金を払う意味、意義が出てきますので、先ほど同僚議員のほうから厳しいご指摘、職場環境に対する、あったと思いますけれども、先ほどのご指摘もそうですし、こういった外部に対してお金を払ってノウハウを吸収していくには、真っさらな気持ちで切磋琢磨していくみたいな、そういった職員の意識も当然、必要になってきますので、そういったところを改めてトップから各課長、そして各職員に令和4年度業務執行するに当たって、強く指導していただきたい、そのように思っております。

以上です。

○議長

ほかに。

1番、磯目泰彦君。

○1番

それでは、私からも全体的なところを町長のほうにお聞きしたいと思いますので、よろしくをお願いします。

私も、所信表明ということで町長の話を聞いていたわけですが、令和3年、そして今回の令和4年ということで、こうして書類を見比べていたんですが、予算の内容等々も含めまして、あんまり真新しいような事業というのが、何点か、学校運営協議会であったり、移住の推進、道の駅公園等々ということで何点かは盛り込まれているようですが、全体的にはどうしても既存の事業の継承というような部分にとどまっているように見られて仕方がありません。

いよいよ小林町政ということで4年目を迎えるわけですが、そこで、小林町政の特徴、特色、いわゆるカラーですね。色を出すべきだというふうに私は思っておりますが、今回、この施政方針並びに令和4年全体を通して、ここだよというような小林カラー、何点か、当然、お持ちであるというふうに思っておりますので、その点について、まず町長にお聞きをしたいと思います。

よろしくをお願いします。

○議長

町長。

○町長

小林カラーということでありますけれども、私の町長としてのビジョンということ、まちづくりのビジョンということについては、3年前に町長になってから以来、変わっておりません。

まずはこの柳津町を、再生可能エネルギーを地産地消できるような、そういったまちづくりをしていきたいということ、これがまず1点目であります。そして、柳津町の歴史を大切にしながら歴史景観をつくっていききたい、きれいな柳津町をつくっていききたい、みんなが歩いて観光したくなるような、そういったまちをつくっていききたいというようなことを掲げております。さらには、やはり今、デジタル化、DXというようなこと、当然、これは進めていかなければいけませんので、こういったところにも力を入れていきたい、この3つの柱を考えております。

ただ、喫緊の課題といたしまして、昨日も一般質問等で話が出ましたけれども、公共施設の再編、特に公社管理をお願いしている部分についての再編等も喫緊の課題としてやっていかなければならないと、そんなふうに思っております。

○議長

1番、磯目泰彦君。

○1番

ビジョンということで3つほどお聞かせいただきました。

確かにビジョンというものもお持ちだとは思いますが。当然、この3年間ということで町政をやられてきたわけでございます。そういった幾つか反省点といったところも私は当然、あるのではないのかなというふうに思っておりますので、もしよろしければ、自分でこの3年間を振り返りまして、今後、令和4年に向けてどのようにその反省点を踏まえたご自身のビジョンというもの、こういうふうに反映していくんだよというようなところをもう一度、お聞かせを願いたいというふうに思っておりますので、反省点を含めてお聞かせください。

○議長

町長。

○町長

町長に就任をいたしまして3年がたとうとしておりますけれども、この3年間、今ほどの私のビジョンを達成すべく、農業で言えば、いわゆる土作りをしていくところからのスタートでありました。再三、議員からおただしがあつたとおり、いろんな職員の働き方で

あったり、人材の育成等々の話もいただきましたけれども、そういったことも含めた土作りをしてきたと。そして、区割りをして、どこにどういった種をまこうか。こっちはエネルギーだ、ここは歴史だというようなことで、区割りをして種も一部まいてきたというような状況にあるかと思います。

これからは、周りの草をむしったり、あるいは、土を包めたり、そういった作業をしていくことになるんだろうけれども、立派な花を咲かせて実がなるように、また、さらに残された任期がありますけれども、取り組んでいきたい、そんなふうに思っております。

○議長

1 番、磯目泰彦君。

○1 番

種をまいてきたということでありまして、所信表明の中に盛り込まれていました、先ほど同僚議員からも出ましたけれども、町民の声を広く集約をするというようなところで、私も、一部の町民の方からはなかなか町長の顔が見えないよと。町長、何やってんだ、動きが見えない、全然、町に下りてこないんじゃないのかというような、やはり厳しいご意見も賜っております。今後、令和4年に向けて予算をきちっと執行していくのであれば、やはりしっかりと町民の今の現状を、やはりコロナ禍だからというような行動制限をもう少し緩めても私は大丈夫だというふうに思っております。やはり町民の今の本当に切ない気持ちを見て回って、そして、町政に反映をしていただきたいというふうに私は切に思っております。この施政方針、そして、予算が、それに合った内容になっていくことをこれから1年間、しっかりと見ていきたいというふうに思っておりますので、私の要望はその点について、もう一度、町民について意見を聴取していくというような部分の心構えをお聞きしたいと思います。

○議長

町長。

○町長

町政を執行する上で町民の話を聞くと、これは基本中の基本だと私も思っておりますし、言ってきました。コロナということもあったのは事実でありますけれども、おただしのとおり、足りなかったと言われればそうだったんだろうと思います。現実、町長の町政懇談会等も当初、各地区から要望をいただいて行く予定ではいたんですが、コロナの影響で文書でのやり取りにさせていただいたというような経緯もありますけれども、それにしても町民と顔を合わせる機会、言葉を交わす機会というものを多くつくっていききたいと、そんなふうに考

えております。（「終わります」の声あり）

○議長

なお、皆さんに申し上げておきますけれども、来週の月曜日、14日には総括審議を設定しておりますので。

これをもって質疑を終わります。

お諮りいたします。

議案第25号から議案第35号までの令和4年度柳津町歳入歳出予算については、議員10名で構成する予算特別委員会を設置し、これに付託して審査することにしたいと思いますが、賛成の方の挙手を求めます。

（賛成者挙手）

○議長

全員賛成と認めます。

よって、議案第25号から議案第35号、令和4年度柳津町歳入歳出予算については、予算特別委員会に付託して審査することに決定いたしました。

予算特別委員会の正副委員長の互選であります。議長において指名することにしたいと思いますが、賛成の方の挙手を求めます。

（賛成者挙手）

○議長

賛成多数と認めます。

よって、議長において指名することに決しました。

それでは、指名いたします。

予算特別委員会委員長に総務文教常任委員会委員長の田崎信二君、副委員長に産業厚生常任委員会委員長の伊藤 純君を指名いたします。

なお、本予算審査に当たり、町長、副町長、教育長、課長等及び係長の出席を求めます。

◇

◇

◇

◎休会の議決

○議長

お諮りいたします。

本日、これより3月18日午前10時までを予算審査のため休会としたいと思いますが、賛成の方の挙手を求めます。

(賛成者挙手)

○議長

全員賛成と認めます。

よって、本日、これより3月18日午前10時までを休会とすることに決定しました。

◇

◇

◇

◎散会の議決

○議長

お諮りいたします。

本日はこれをもって散会したいと思います、賛成の方の挙手を求めます。

(賛成者挙手)

○議長

全員賛成と認めます。

よって、本日はこれをもって散会いたします。

なお、14日からの予算特別委員会は本会議場において午前9時から行います。

長時間にわたり大変お疲れさまでございました。(午前11時42分)